

総合第3位

令和4年度群馬県総合体育大会

山岳 少林寺拳法

インターハイ出場決定

剣道、卓球、陸上、軟式野球は関東大会へ



前高通信

蛟龍から風

令和4年5月31日(火)

第16号

発行

群馬県立

前橋高等学校



優勝した山岳部一同

5月13日〜15日(陸上競技は14日〜17日)に行われた、群馬県高等学校総合体育大会において、今年も前橋高校の生徒が躍進した。総合成績は前橋育英、前橋商業に次いで第3位と、好成績を残した。山岳部は、6年連続9回目の優勝を果たした。今大会の結果をもって、8月に香川県で開催される、全国高等学校総合体育大会登山大会の出場権を獲得した。部長の田村鴻之介君(3年)は、「前高の威厳を見ることができた。全国大会での目標はもちろん優勝。昨年の雪辱を晴らします」と、決意を語った。

少林寺拳法部の樋田斎司君(2年)は単独演武で準優勝し、高知県で行われるインターハイへの出場を決めた。千石弘文君(3年)は同部門で7位に入賞し、群馬県で行われる関東大会への出場が決まった。軟式野球部は準決勝で前橋商業・高崎商業からなる連合チームと対戦し、大差での勝利を収め、関東大会への切符を手にした。決勝では惜しくも太田に敗れ、準優勝となった。関東大会は、神奈川県で行われ、一回戦は東京1位の堀越学園との対戦が決まっている。剣道部は団体戦、個人戦共に、群馬県で開催される関東大会への出場を決めた。個人戦優勝は熊田新大君(3年)、準優勝が斎藤文隆君(3年)、第3位が石原侑武君(2年)、吉田佳樹君(2年)。大上環君(2年)はベスト8に入賞した。団体戦は第3位。陸上部は、原口剛君(3年)が棒高跳びで4位、桂和弘君(3年)は8種競技で4位、平澤遥君(3年)はやり投げで6位、長井君は110mハードルで3位に入賞し、栃木県で開催される関東大会へ駒を進めた。卓球部は個人戦で3名が千葉県で行われる関東大会に出場する。シングルスで小澤竜登君(3年)が第3位、村上空君(1年)が第5位、ダブルスで須藤諄君(3年)・小澤龍登君(3年)ペアが第3位に入賞した。団体戦は第4位。



軟式野球部 準優勝



剣道部 個人戦ベスト4独占



少林寺拳法部 樋田君

将棋部 囲碁部

全国総文祭

将棋部は、第49回群馬県高等学校将棋選手権大会で団体優勝し、全国総文祭の出場が決定した。メンバーは河村明君(3年)、山口叶登君(3年)、三河望美君(1年)。

囲碁部は、第46回全国高校囲碁選手権大会で団体戦、個人戦共に全国出場を決めた。個人戦優勝は山崎涼真君(3年)、準優勝は宮沢優希君(2年)。以上2名が全国大会出場。

笑下村塾 選挙の大切さ学ぶ

5月11日(水)にタイムマシーン3号様、ガリベンズ矢野様を講師に迎え、民主主義についての基礎知識や、選挙に行くことの意義を学ぶ催しが開かれた。生徒たちはゲームなどに参加しながら、政治について意見を交わした。参加した阿久澤清華君(3年)は「18歳になったら選挙に行こうと強く思った」とコメントした。



講師の方々と記念撮影

蛟龍祭まもなく

第58回蛟龍祭開催予定。日程は6月4日(土)と5日(日)の二日間。入場制限を設けるためチケット制を導入する。チケットは本校の生徒を通じて、来場予定者に直接配布する形式である。変更が生じた場合には、学校のウェブサイトまたは蛟龍祭専用ツイッター、インスタグラムで情報を発信する。



実行委員長 相澤拓斗君 「蛟龍祭ご堪能あれ！」

1学年 イノベーター講演会

4月22日(金)に共愛学園前橋国際大 学学長の大森昭生先生を講師に迎え、「答えがないから面白い」課題研究の意義と進め方」と題して講演会を実施。答えがない課題に主体的かつ協働的に取り組み、解決のための手段や方法を思考していくことの大切さを学んだ。

